

2 学年 学級活動（進路）指導案

日 時 平成 1 6 年 1 1 月 5 日（金）
学 級 2 年 A 組 男子 14 名 女子 19 名 計 33 名
授業者 福 岡 耕 治

1. 単元名（題材名） 自分の適性、自分の進路 「 適性を生かす進路を選ぼう」

2. 単元設定の理由

（1）単元について

2 学年の進路指導目標は「自己理解を深め、上級学校や職業などに関する進路情報を理解し、一層明確な進路希望や計画を立てようとする生徒を育てる」である。今年度は「自分を高める学習を」「働くことの意義と目的」「学ぶための制度と機会」の学習を通じて、進路に対する視野を広め、自分の進路について関心を一段と高めることが大切となる。

そこで、昨年度の自己理解の学習を基盤とし、職場体験を中心とする啓発的経験から自己の「適性」について考えさせ、理解を深めた上で、進路計画の検討と吟味をさせる必要がある。

そのために、自分の適性への関心を高めさせると共に、自分を客観的に理解するための方法や観点を学ばせていく意味で必要な単元である。

（2）生徒の実態について

2 年生になって、自分の役割に責任を持って行動する生徒が増え、リーダーとフォロアーの関係について考えさせる場面も見られるようになった。短学活での連絡や学級討議における発言の声も大きくなってきた。体育祭、新人大会、文化祭の取り組みを通して、中堅学年としての自覚が出てきた。

自分の進路について「将来の仕事の希望がある」と答えた生徒は 2 4 人。また、仕事を選ぶ理由として、自分の能力を生かしたい（2 8 人） 得意を伸ばす仕事（2 6 人） 役に立つ仕事（2 1 人）が上位を占める。

1 年生での学習は「自己理解」をテーマに進路学習を進め、級友や家族が見ている「自分」に新たな発見や再確認の場をもつことができた。その上で 2 年生では、職場体験に向けた職業への関心を高く持った進路学習や「総合的な学習の時間」（龍甲学習）に取り組んできている。

しかし「将来の計画を考えている生徒」となると 1 1 人と減少。夢や希望はあっても、自分のことを少しでも理解し、希望する方向に向かうための具体的な計画や実現のための方法について、学習が不足している。机上での学習に終わらず、身をもって体験させ、学ばせたいと考える。

（3）単元の指導構想

1 学期は、職場体験を行い、地域の職業に目を向け、実際に働かせてもらったことで、現場で働く方々の考え方や、生き方に触れることができた。

本単元は「自分は何に向いているのか」「適性を生かす進路を選ぼう」「進路計画を立てよう」から構成されている。自他の適性や進路について考えさせる。来年度は「進路選択」の時期となるので、自分の特色をまとめさせながらも、将来の自己実現へ向けた指導を展開していく。

「適性」の概念を把握させる段階で、これまでの啓発的経験をもとに自己理解の必要性を確認する。また、自分の特徴と進路を関連づけて考えながら、進路計画の吟味を図りたい。このとき、自分の可能性を広げられるよう、「自分には向いてない」として、自分を否定する流れにならないように配慮していくことが大切となってくる。

他の考えからも学び、自分の判断で決定し、自己伸長に努める態度を育てたいと考えている。

3. 研究主題との関連

7月上旬に地域8カ所の企業に分かれて実施した「職場体験」と、職業人の人生観や職業観をお聞きする「進路講話会」の学習から、仕事に対する責任感や有用感、将来の夢や希望をもつことの大切さを確認できた。また「その仕事に就いた理由」から、その方が何を一番大切に考えて、仕事をしているのかを学ぶことができた。

これらは「自分はどんな面をもっているのか?」「自分は何に向いているのか?」を自ら問い、主体的に考えるための啓発的経験となっている。

2学期は、進路計画を立てていく準備として、事業所ごとに報告を行い、情報の共有化を図り、レポートとしてまとめていく。既に学習した「学ぶための制度と機会」を自分の「適性」と照らし合わせ、今後の学習や生活の上でプラスに考え、可能性を広げていくことを大切にしていく。

4. 本単元の学習計画

	学 活	龍 甲 学 習	学校行事
事前	<ul style="list-style-type: none"> ・進路アンケートの記入 (SHR) ・採用願いの記入(0.5h) ・経営者会議の準備、リーダー会議 (放課後) 	<ul style="list-style-type: none"> ・職場体験の計画・ ・職場体験の計画・ ・龍甲講話会・1 (2H) (歯科衛生士:扇田先生 歯科医師:岩田先生) ・高齢者体験 (岩泉福祉協議会)(2H) ・職場体験 (1日) ・感想、レポートの作成 ・職場体験報告会 (2H) 	<ul style="list-style-type: none"> 中総体 期末集会 球技大会 文化祭
本時	<ul style="list-style-type: none"> ・適性を生かす進路を選ぼう (1H) 		
事後	<ul style="list-style-type: none"> ・本時で学習したことをもとに、自分の将来について改めて考え、実現に向けて進路設計を考える準備を進める。 		

5. 本時の学習

(1) 本時の指導構想

前時において、職場体験でお世話いただいた企業の中から、自分が希望する職種を選択させ、「採用願い」を記入させた。また、グループの代表者には、会議の進め方や採用基準について事前に提出された「採用願い」をプラスに生かすよう指導しておく。

自分たちが体験してきた仕事面でのこと、働いている方々の考え方をもとに、職業の特色を考えながら働くことの意義や目的について、自分の適性と関連付けできるように展開したい。

職場体験のグループから職種を考慮して、本時の会議を行うグループを編成した。採用基準についてリーダーからの提案をもとに決めさせる。採用された生徒に自己アピールを発表させることで、本人の自覚を高めるとともに、聞いている生徒たちの各自のものと比較させることで、自己を振り返らせる場としたい。

その上で、将来の職業選択に向けた努力目標を考えさせ、今後の生活において、自分を見つけて努力できるようにさせていきたい。

(2) 本時の目標

企業が求めている人材について考える。

職業選択に向けて、これまでの生活を振り返り、今後の目標をもつ。

(3) 本時の展開

展開	学 習 活 動		指導上の留意点 資 料	時 間
	生徒の活動	教師の活動		
導 入	1. あいさつ 2. 本時の学習課題を確認する。	1. あいさつ 2. 前時までの活動を振り返り、 学習課題を理解させる。	・「採用願い」用紙 ・ワークシート	5
<p>経営者会議をひらいて、企業が求める人材を考えよう</p>				
展 開	3. 「経営者会議」を行う。 (1) 採用基準を確認する。 (2) 「採用願い」をもとに、それぞれの職種で、採用基準に最も当てはまる人物を選ぶ。 (3) 各グループの代表者が採用者および採用理由を発表する。 (4) 採用された人は、自分の採用願いの自己アピールを発表する。 4. 将来を見すえて、自己を振り返る。 (1) 将来の職業選択に向けて努力していくべき事をワークシートに整理する。 (2) 自己を振り返り、学校生活の中で頑張っていくことを挙げ、発表する。	3. グループの確認。 (1) 何を基準に採用するか選考理由をしっかりと確認させる。 (2) 複数の機会を与えるため、採用願いは前時に2つの職種に提出させておく。 (3) 各自の参考となるようメモを取りながら、採用理由を聞く姿勢を確認させる。 (4) 採用された人の自己アピールを自分と比較しながら聞かせることで、自己を振り返らせる。 4. 発表内容とメモから、今後の努力目標を考えさせる。 (1) 今後の生活について、努力していくべき事を挙げさせる。 (2) 目標を具体的に考えさせることで、これから前向きに生活を送る意識をもたせる。	(1) 職場体験で学んだことや職業の適性などを考えさせる。 (2) 単に友だちという理由や好き嫌いで選ばせないように、採用願いの自己アピールをもとに採用を決定させる。 ・ワークシート ・採用願い用紙 ・ワークシート (1) 目標をもつことができるように、企業が求める人材はどのようなものかを考えさせる。	40
終 末	5. 本時のまとめを行う。 職業の選択で大切なことの説明を聞く。	5. 職業選択について ・職業に合った適性を知ること。 ・常に自分を見つめ、努力すること。 ・普段の中学校生活を充実させること。		5

(4) 本時の評価

企業が求めている人材について考えることができたか。

職業選択に向けて、これまでの生活を振り返ることができたか。

今後の生活に向けての目標をもつことができたか。

2 A 進路学習

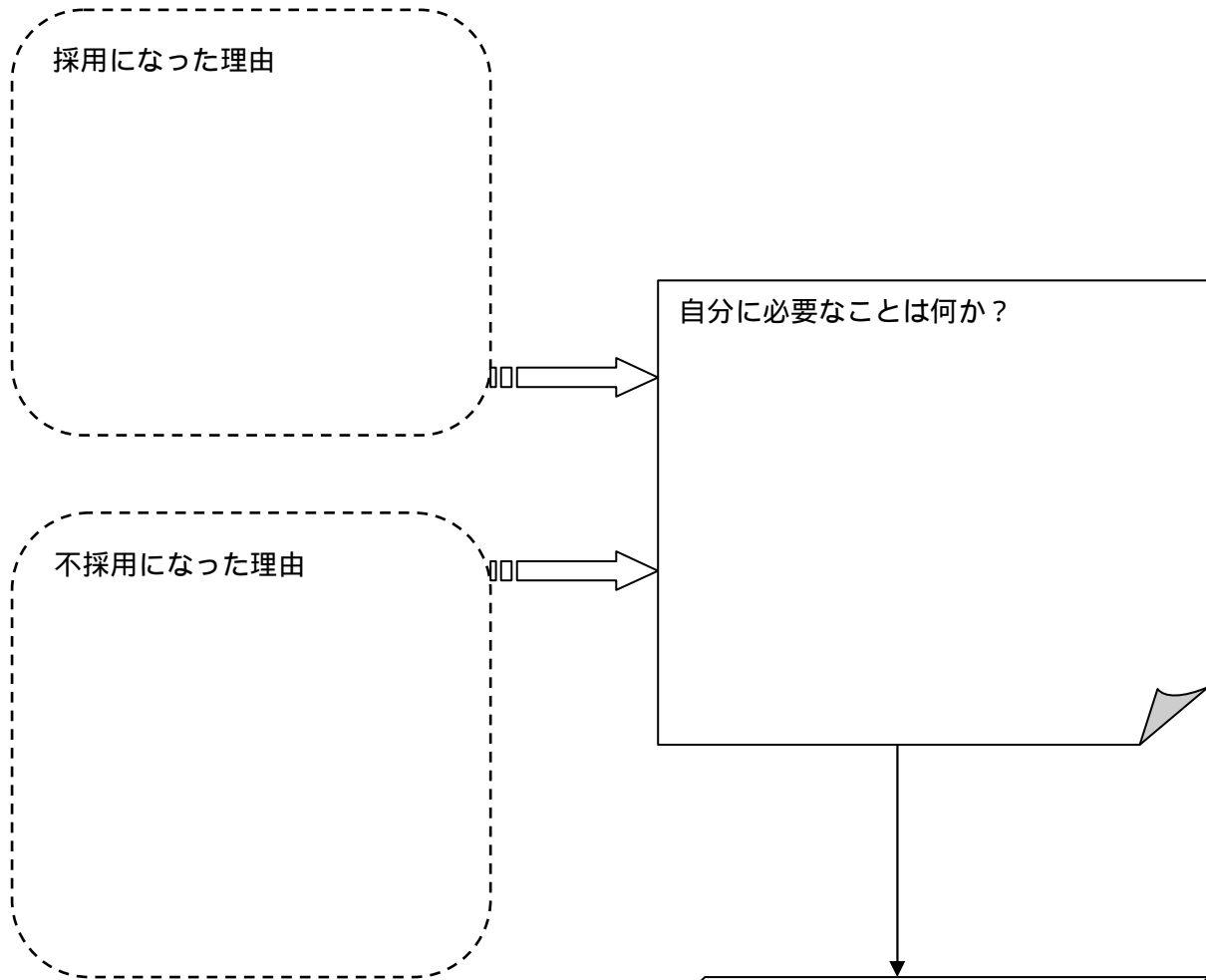
氏名 _____

自分の適性，自分の進路

～ 経営者会議に参加して～

1. 希望した職業名 (1) _____ 採用 ・ 不採用
- (2) _____ 採用 ・ 不採用

2. 各グループの発表を聞いて、「理由」の部分について参考になることをメモしてみよう。



3. 職業選択のポイント
- (1) 職業に合った () を知る。
 - (2) 自分を見つめ、() する。
 - (3) 中学校生活を () させる。

今後の目標

< 2 A 進路学習 事後カード >

氏名 _____

1. 自己評価

- (1) 企業が求めている人はどんな人か、考えることができた。 . . . 4 - 3 - 2 - 1
- (2) 職業選択に向けて、これまでの生活を振り返ることができた。 . . . 4 - 3 - 2 - 1
- (3) 話し合いに真剣に取り組むことができた。 . . . 4 - 3 - 2 - 1
- (4) 今日の授業は、自分のためになったと思う。 . . . 4 - 3 - 2 - 1

2. 感想とまとめ

1) わたしが今回の学習で、印象に残ったことは、

[]
です。

2) 採用の結果を聞いたときは、

[]
と感じました。

3) 明日以降の学校生活や家庭生活では、

[]
を意識していこうと思いました。

氏名 _____

自分の適性，自分の進路

～ Let's 就職 NO.2 ～

その1

採用願しい

企業名

氏名

私のセールスポイント

クラブ活動、学級、生徒会活動での役割、成績、がんばり

御社を志望した理由

この仕事に対する決意、自分の生かせる部分をふまえて

氏名 _____

自分の適性，自分の進路

～ Let's 就職 NO.1～

	仕事の内容	必要な資格・技能	向いている人	中学生でやるべき事
定置網漁業 (小本浜漁協)				
飲食業 (かもしか・ ラーメンショ ップとよし・ 道の駅レスト ラン)				
農業 (JA 大牛内集 出荷場)				
道の駅販売部 (岩泉産業開 発株式会社) 山口屋				
小本温泉				
保育士 (小本保育園)				